

# 地震の被害はどうでしたか？

2月13日深夜に県内をおそった地震は少なからずウリトンポ、ウリ事務所にも被害をもたらしました。

同胞生活相談センターでは、地震直後から同胞たちに対する安否確認を行いました。同胞たちは棚のものが落ちて食器などが割れて片付けが大変だが、自分でできるので大丈夫だ、それよりも本部はどうだ？ハッキョは大丈夫か？と心配してくださいました。ある同胞は10年前の地震の時よりも家の中の散乱はひどかったと言っていました。

揺れが大きかった原町、相馬方面の同胞たちは大きな被害がないとのことでしたし、津波が起きなかったこともあり人的な被害がなかったことが幸いでした。

しかし本部会館と浜通り支部事務所には被害もありました。

・本部会館

会館を囲む大谷石の塀(西側)が崩れ、駐車中の車に傷がつけました。

会館内部に数カ所のひび割れができました。2階に飾ってあった額が壁から落ち、ガラスケースが破損しました。外壁の一部が剥がれ落ちました。

朝光商会の天井・壁が崩れ落ち、ガラスケースが破損しました。

・浜通支部事務所

内部にひび割れができ、外壁が剥がれました。

・ハッキョとウリ信用組合は被害がありませんでした。

同胞が経営するパチンコ店、飲食店では翌日に営業ができない店舗が数店あり、中には業者に修理を頼まなければ営業を再開できない店舗もありました。福島市内では断水した地域もありました。(翌日には解消)

住宅に被害がある同胞も数名いらっしゃいました。

まだしばらくは余震が来る可能性があるそうです。同胞の皆さんはくれぐれも注意して被害を最小限に収めましょう。

\* 地震被害の復旧作業でお困りの方は同胞生活相談センターにご連絡ください。(TEL024-922-3554)

## ハッキョで学習発表会が行われます

ウリ福島ハッキョで学習発表会が行われます。

少人数ではあるものの今学年度1年間を通して学んだことを様々な形で発表します。

先日ハッキョからチラシができたので見てくださいと送られてきました。プログラムの内容をみると二重唱、小説朗読、詩朗読、ギター二重奏、理科実験、映像の編集など多岐にわたっていました。

現在ハッキョでは練習と準備作業に学生、教員ともに励んでいるとのことでした。

当日は、コロナウイルス感染症予防のための対策(検温・マスクの着用・消毒)にご協力ください。尚、毎年恒例の「そば打ち体験」は中止することになりました。

2021年2月26日(金) 11時~12時 場所 食堂

### 今週の放射線量

(ハッキョ自動測定器)

8日(月)	0.080
9日(火)	0.088
10日(水)	0.082
11日(木)	0.090
12日(金)	0.088
13日(土)	0.104
14日(日)	0.088